

サーモス		アイスコーヒーメーカー保証書		持込修理
品番	ECI-660	保証対象	本体のみ	保証期間
		お買い上げ日より1年		
★ お客様様	お名前	様	★お買い上げ日	年 月 日
	ご住所 〒		★住所・店名	
			★販売店	
修理メモ				

無料修理規定

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と製品をご用意の上、お買い上げの販売店、または「サーモスお客様相談室」に修理をご相談ください。修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がない場合は無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
 - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - (ハ) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障、損傷。
 - (ト) ご使用による汚れ、キズ。
 - (チ) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合や、ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記「サーモスお客様相談室」へご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いまして、この保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または下記サーモスお客様相談室へご相談ください。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモス株式会社
〒108-8405
東京都港区芝4-1-23 三田NNビル

サーモスお客様相談室
0570-066966
ナビダイヤル ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**
受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

●製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

ホームページアドレス <http://www.thermos.jp/>

※お預かりした個人情報、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはありません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。



サーモス アイスコーヒーメーカー

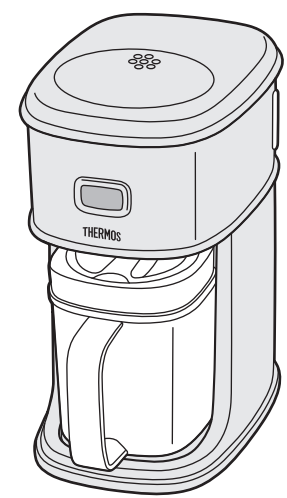
品番：ECI-660

取扱説明書

家庭用

このたびは、サーモス「アイスコーヒーメーカー」をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管し、ご使用上で不明な点などをご確認ください。

保証書付き 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いています。

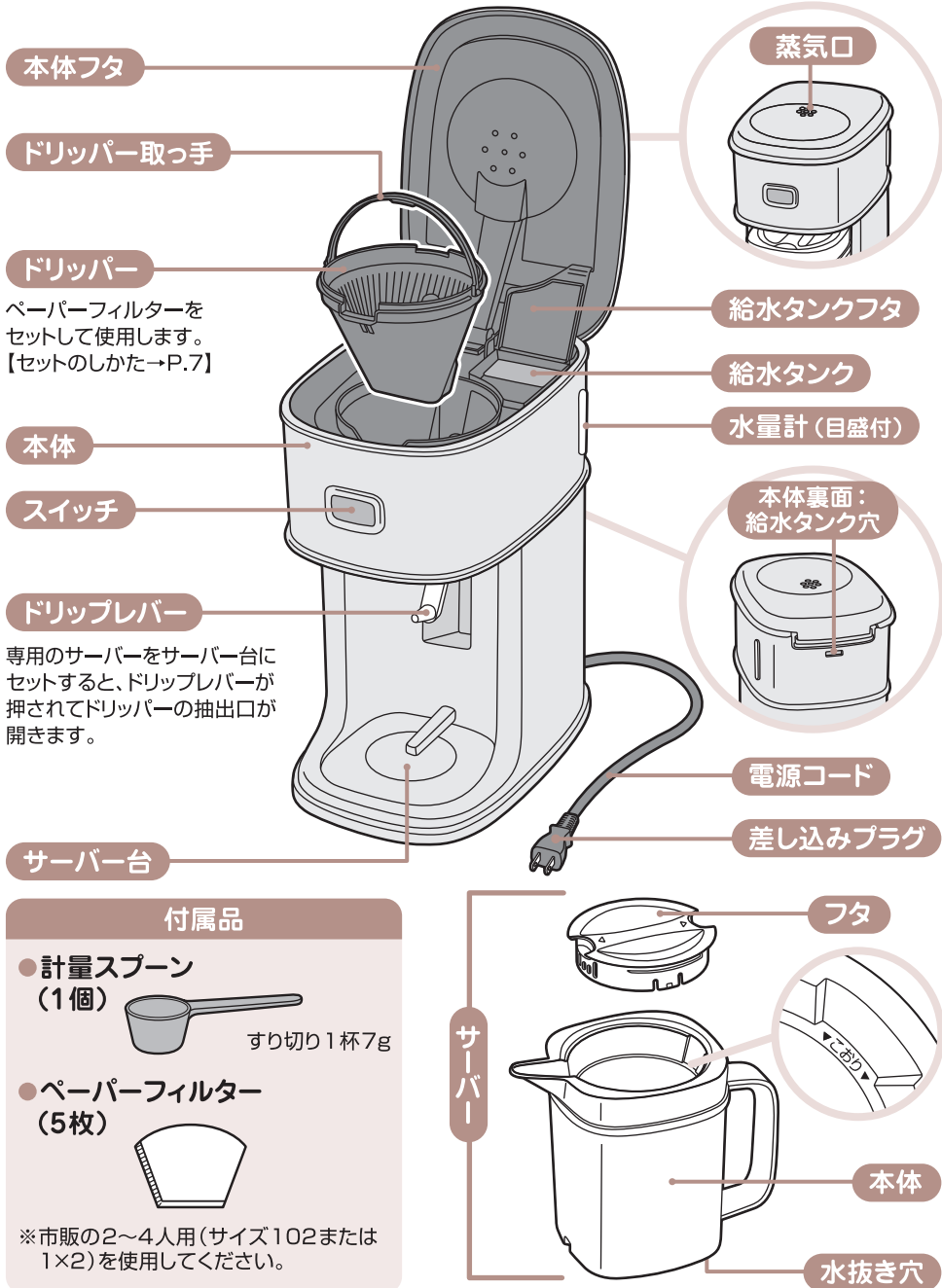


市販のペーパーフィルターは、2～4用(サイズ102または1×2)を使用してください。

目次

各部のなまえとはたらき P1
 ご注意とお願い P2～P6
 使い方とポイント P7～P10
 お手入れ方法 P11
 お手入れ上の注意 P11
 こんなときは P12
 仕様／交換用部品のご案内 P13
 保証とアフターサービスについて P14
 保証書／お問い合わせ P15

各部のなまえとはたらき



P1

ご注意とお願い ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

警告 死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

注意 軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

■図記号について

● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止
● めれ手禁止
● 水めれ禁止

してはいけない内容を表しています。

! 必ずおこなう
● 差し込みプラグを抜く

必ずお守りいただく内容を表しています。










安全上の注意

警告	
<p>子供だけで使用させないでください。また乳幼児の手の届くところで使用しないでください。</p> <p>やけどや感電、けがの原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p></p> <p>電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。</p> <p>感電・ショート・発火・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p> <p></p>
<p>分解・修理・改造は絶対にしてしないでください。</p> <p>発火・火災・感電・けがの原因になります。(修理はお買上げの販売店、または「サーモスお客様相談室」にご相談ください。)[P.15]</p>	<p>分解禁止</p> <p></p> <p>電源コードは傷つけたり、破損したまま使用したりしないでください。</p> <p>加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなどの扱いは、発火・火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p> <p></p>
<p>電源は交流100V^{交流}以外を使用しないでください。</p> <p>発火・火災・感電の原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p></p>
<p>定格15A^{アンペア}以上のコンセントを単独で使用してください。</p> <p>タコ足配線をしたり、他の器具と併用したりすると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因になります。</p>	<p>必ずおこなう</p> <p>単独で </p> <p>差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。</p> <p>感電・ショート・発火・火災の原因になります。</p> <p>必ずおこなう</p> <p>根元まで </p>





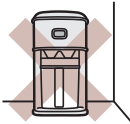

P2

安全上の注意

警告

<p>ぬれた手で差し込みプラグの抜き差しをしないでください。 感電・けがの原因になります。</p>  <p>ぬれ手禁止</p>	<p>差し込みプラグの刃(プラグ先端)および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭き取ってください。 発火・火災の原因になります。</p>  <p>必ずおこなう</p>
<p>ドリップ中やドリップ後しばらくは、蒸気口・フタ・ドリッパーなどの高温部にふれたり、顔などを近づけたりしないでください。 やけどの原因になります。</p>  <p>接触禁止</p>	<p>流し台など、水にぬれやすい場所やぬれている場所には置かないでください。 ショート・感電の原因になります。</p>  <p>水ぬれ禁止</p>
<p>ドリップ中はフタを開けないでください。 やけどの原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の原因になります。</p>  <p>水ぬれ禁止</p>
<p>コンセントから抜く際は、必ず差し込みプラグを持ってください。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。</p>  <p>必ずおこなう</p>	<p>使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜いてください。 やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電し、発火・火災の原因になります。</p>  <p>差し込みプラグを抜く</p>
<p>取りはずした部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。 誤飲して窒息の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	

注意



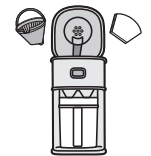
<p>アイスコーヒーを作る以外の用途に使用しないでください。 けがなどの原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>サーバーを確実にセットしてからスイッチを押してください。 コーヒーがあふれて、やけどやテーブルなどを汚す原因になります。</p>  <p>必ずおこなう</p>
<p>ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。 やけどや変形、故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>サーバーのフタは「△」マークを注ぎ口に合わせて確実に閉めてください。 コーヒーがこぼれて、やけどやテーブルなどを汚す原因になります。また注いだときにフタがはずれてものを汚す原因になります。</p>  <p>必ずおこなう</p>
<p>不安定な場所や、熱に弱いテーブル・敷物などの上で使用しないでください。 転倒してやけどやものを汚す原因になります。またテーブル・敷物の変色・変形の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>空だき(給水タンクに水を入れずにスイッチを押す)はしないでください。 空だきの状態で給水タンクに水を入れると、蒸気がふき出してやけどや変形、故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>壁や家具の近くで使用しないでください。 蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。キッチン用収納棚などで使用する際は、中に蒸気がこもらないようにご注意ください。</p>  <p>禁止</p>	<p>水量計の目盛「5」以上の水を入れしないでください。 給水タンク穴から水があふれたりコーヒーがサーバーからあふれたりして、やけどやテーブルなどを汚す原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>サーバーをセットした状態で本体を動かさないでください。 やけどやけが、ものを汚す原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>続けて使用するときは、本体が冷めるまで(約10分)待ってください。 すぐにフタを開けたり、本体を動かしたり、給水タンクに水を入れたりすると、蒸気がふき出してやけどの原因になります。</p>  <p>必ずおこなう</p>
<p>専用のサーバー以外は使用しないでください。 コーヒーがドリッパーからあふれて、やけどや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p> <p>サーバーは専用</p>	<p>煮沸はしないでください。 熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚したり、故障の原因になったりします。</p>  <p>禁止</p>

安全上の注意

⚠ 注意

<p>本体のお手入れは冷めてからおこなってください。 高温部にふれると、やけどの原因になります。</p> <p>！ 必ずおこなう</p> <p>お手入れは冷めてから</p> 	<p>倒す・落とす・ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。 破損してやけどやけが、故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> 
<p>食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。 熱により部品が変形し、漏れてものを汚したり故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>サーバーにコーヒーを入れた状態で長く放置しないでください。 腐敗や変質の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>グラスなどに注ぐときはサーバーを急に傾けないでください。 コーヒーが勢いよく出てものを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>サーバーは横転させないでください。 漏れてものを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p> 
<p>サーバーは電子レンジで使用しないでください。 金属部がスパークして、電子レンジが故障する原因になります。また熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p> 	<p>アイスピックなど先のとがったもので突かないでください。 サーバーが破損してものを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>給水タンクに水を入れた状態で持ち運ばないでください。 漏れてものを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>給水タンクに水を入れた状態で長時間放置しないでください。 腐敗や故障・変色・においの原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>サーバーは注ぎ口以外の方向に傾けないでください。 注ぎ口以外からコーヒーが漏れてものを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>ドリッピング中にサーバーをはずさないでください。 コーヒーがこぼれて、やけどやテーブルなどを汚す原因になります。</p> <p>禁止</p>

使用上のお願い

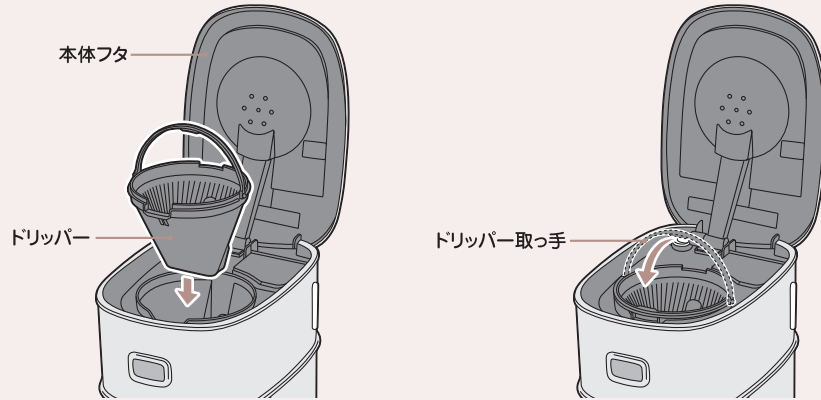
<p>コーヒー粉はアイスコーヒー用の粉、粗挽き・中挽きなどコーヒーメーカーに適したものを使用してください。 細挽きのコーヒー粉を使用すると、コーヒー粉がドリッパーからあふれたり、ペーパーフィルターに詰まったり、サーバー内のコーヒーに混入したりする原因になります。</p>	<p>給水タンクに水以外のもの（お湯・牛乳など）を入れしないでください。 変形など故障の原因になります。</p> 
<p>本体にふきんなどをかぶせた状態で使用しないでください。 変形の原因になります。</p>	<p>コーヒー粉を入れる際は、給水タンクフタが閉まっていることを確認してください。 給水タンクにコーヒーが入り、詰まって故障の原因になります。</p>
<p>製品には必ず専用の部品を取り付けてください。 業務用として使用しないでください。 故障の原因になります。</p>	<p>コーヒー粉を計量スプーン5杯より多く入れると、コーヒーなどがあふれることがありますので、ご注意ください。</p>
<p>他の電気機器に蒸気が当たる場所で使用しないでください。 故障・変色・変形の原因になります。</p> <p>禁止</p> 	<p>ドリッピングの際は、ドリッパー・ペーパーフィルターを必ずセットしてください。 サーバー内にコーヒー粉が入る原因になります。</p> <p>！ 必ずおこなう</p> 

使い方とポイント

- この取扱説明書では、コーヒー豆を挽いた後のものをコーヒー粉と表記しています。
- はじめてご使用になるときや、長期間使用せずに保管されていたときは、本体以外の部品を洗い【P.11】サーバーに氷を入れずに、コーヒー粉やペーパーフィルターを使用しないで、水だけで下記使い方①、④、⑤、⑥、⑦の手順通りに数回ドリップしてください。
- 使いはじめのうちは樹脂などのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

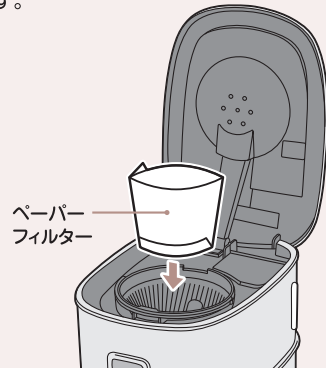
1 本体フタを開け、ドリッパーをセットする

- ①本体フタを開け、ドリッパーを確実にセットします。
- ②ドリッパー取っ手を手前に倒します。

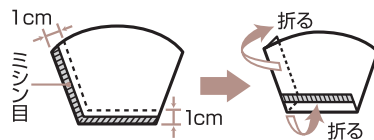


2 ペーパーフィルターをドリッパーにセットする

ペーパーフィルターをドリッパーに沿わせてセットします。



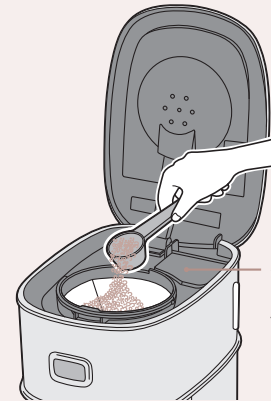
ペーパーフィルターは、ミシン目から約1cm内側を図のように折ります。



■市販の2~4人用(サイズ102または1×2)を使用してください。

3 コーヒー粉を入れて、上面をならす

付属の計量スプーンでコーヒー粉をペーパーフィルターに入れて、上面を平らにならします。



コーヒー粉を入れる目安

グラス数	3杯	5杯
コーヒー粉 (計量スプーン すり切り7g)	3杯 (21g)	5杯 (35g)

■コーヒー粉の量はお好みにより加減してください。

■アイスコーヒー用の粉、または深煎りのコーヒー粉を使用します。粗挽き・中挽きのコーヒー粉も使用できます。細挽きのものを使用しないでください。

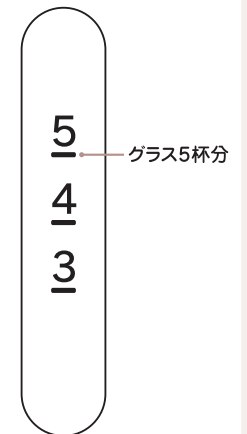
4 給水タンクに水を入れてフタを閉める

- ①給水タンクフタを開けます。
- ②ピッチャーなどの容器で作りたいコーヒー量の目盛まで水を入れます。
- ③給水タンクフタを閉めます。
- ④本体フタを閉めます。



■お湯は入れないでください。ドリップが停止する原因になります。

水量計の目盛



■水は目盛「5」より多く入れないでください。コーヒーがあふれてテーブルなどを汚す原因になります。

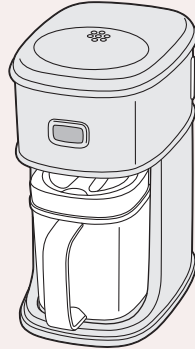
使い方とポイント

5 サーバーを本体にセットする

①サーバーの「▼こおり▼」の位置まで氷を入れます。

②フタの「△」マークを注ぎ口に合わせて取り付けます。

③サーバーをハンドルが正面を向くようにして、本体のサーバー台の奥まで確実にセットします。
■必ず専用のサーバーを使用してください。

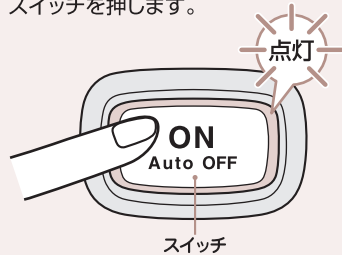


6 差し込みプラグをコンセントに差し込む

差し込みプラグを持って、奥まで確実に差し込みます。

7 スイッチを押す

本体フタが閉まっていることを確認し、スイッチを押します。



できあがり(ランプが消える)時間の目安

□グラス数	3杯	5杯
時間	約5分	約7分

できあがり時間は水温などにより前後します。

スイッチについて

- ドリップ終了後(ランプが消えた後)ヒーターが冷えるまでの間はスイッチを押しても作動しません。
- スイッチは「ON」専用です。ドリップを中止するときは、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

点灯～点滅

スタート：点灯

↓
蒸らし中：点滅

↓
ドリップ中：点灯

↓
完了：消灯・ブザーが鳴る

8 できあがったら

ランプが消えてからサーバーを取出します。

■ドリップ中やドリップ後しばらくは、蒸気口・フタ・ドリッパーなどの高温部にふれたり、顔などを近づけたりしないでください。やけどの原因になります。特に乳幼児にはご注意ください。

9 コーヒーをグラスに注ぐ

サーバーを左右に軽く振って氷を入れたグラスに注ぎます。



10 ご使用後は

- ①本体が冷めてから(ランプが消えてから10分以上経過後)本体フタを開け、ドリッパーを取り出して、コーヒー粉を捨てます。
- ②本体フタを閉めます。
- ③コンセントから差し込みプラグを抜きます。

11 続けて作るときは…

- ①本体が冷めるまで(約10分)待ちます。
- ②P.7～P.10の手順で再度ドリップします。

■すぐに水を入れたり、動かしたりしないでください。蒸気がふき出してやけどの原因になります。

Point! コーヒーをおいしく味わうためのポイント

■コーヒーを豆で購入する場合

煎ってから時間がたつと香りがとびやすいので、1週間から10日程度で使い切る量を購入しましょう。また飲むたびに必要な分だけミルクで挽いてドリップするとよいでしょう。

■コーヒー豆やコーヒー粉を保存するとき…

コーヒー豆やコーヒー粉は高温多湿に弱く香りがとびやすいので、密閉容器に入れて冷暗所で保存しましょう。

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れは、ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- コーヒーが本体・部品に残っていると酸化し、次に使用するときにはコーヒーの風味を損なう原因になりますので、すみずみまで洗いなおしお手入れをしてください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
コーヒーメーカー本体	<ul style="list-style-type: none"> ○布で拭き取り ×流水洗い ×つけ洗い ×漂白剤 	洗剤をやわらかい布に含ませ、かたくしぼって拭いた後、乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。 本体内部をお手入れする際は、P.12 「本体内部をお手入れする際は…」 を参照してください。
ドリッパー	<ul style="list-style-type: none"> ○流水洗い ○つけ洗い ○酸素系漂白剤 ×塩素系漂白剤 	スポンジできれいに洗い、十分乾燥させてください。
サーバー(内側)フタ	<ul style="list-style-type: none"> ○流水洗い ○つけ洗い ○漂白剤 	スポンジできれいに洗い、十分乾燥させてください。
サーバー(外側)	<ul style="list-style-type: none"> ○流水洗い ×つけ洗い ×漂白剤 	きれいに洗い、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 サーバーの内層に水が入った場合はサーバーの底にある水抜き穴から水を出してください。

お手入れ上の注意

- 本体のお手入れは冷めてからおこなってください。 **!** 必ずおこなう
*高温部に触れると、やけどの原因になります。
- 本体は水につけたり、水をかけたりしないでください。 **⊘** 禁止
*ショート・感電の原因になります。
- 煮沸はしないでください。 **⊘** 禁止
*熱により部品が変形し、漏れなど故障の原因になります。
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。 **⊘** 禁止
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。 **⊘** 禁止
*傷などの原因になります。
- ドリッパーは塩素系漂白剤を使用しないでください。 **⊘** 禁止
*傷やさびなどの原因になります。
- サーバーの外側は漂白剤を使用しないでください。 **⊘** 禁止
*印刷・シールなどはがれの原因になります。
- サーバーは水中に放置しないでください。 **⊘** 禁止
*すきまに水が浸入する原因になります。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、よりこまめにお手入れしてください。本体内部にカルシウムが付着しやすくなったり、付着したカルシウムがはがれて本体内部のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因になります。 **!** 必ずおこなう
【P.12 **「本体内部をお手入れする際は…」**】

P11

こんなときは… 分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
スイッチを押してもランプがつかない	コンセントから差し込みプラグがはずれている	差し込みプラグはコンセントに確実に差し込んでください。【P.9-⑥】
	ドリップ終了直後にスイッチを押している	ドリップ終了後、本体が冷めるまではスイッチを押しても作動しません。本体が冷めるまで(約10分)待ってください。
ドリップができない コーヒーができない	コーヒー粉、または水が入っていない	コーヒー粉・水を入れてください。【P.8-③④】
	スイッチが入っていない・ランプがついていない	スイッチを入れて、ランプがついたことを確認してください。【P.9-⑦】
ドリップに時間がかかる	湯あかが付着し、お湯の出が悪くなる場合があります。 下記 「本体内部をお手入れする際は…」 の要領で湯あかを取り除いてください。	
サーバーからコーヒーがあふれる	給水タンク内の水量が多すぎる	水は水量計の目盛「5」より多く入れないでください。【P.8-④】
	氷が多すぎる	氷は規定の位置までに入ってください。【P.9-⑤】
コーヒーがサーバーの外にドリップされる	サーバーをサーバー台に正しくセットしていない	サーバーはフタを正しく取り付け、ハンドルが正面を向くようにサーバー台の奥まで確実にセットしてください。【P.9-⑤】
コーヒーがぬるい	氷の量が少ない	氷は規定位置まで入れてください。【P.9-⑤】
	長時間経過している	時間の経過や内容量の減少にともないぬるくなりますので、お早めにお飲みください。
サーバー内側が変色した	汚れが付着している	漂白剤を使用してください。【P.11】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯をサーバーに入れ、フタを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
スイッチを押していないのにランプがついた	ただちに差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.15】	

※上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は、「サーモスお客様相談室」にご相談ください。【P.15】

本体内部をお手入れする際は…

湯あかが付着し、お湯の出が悪くなる場合があります。次の方法で取り除いてください。

- ①ピッチャーなどの容器にクエン酸1~2%程度と水を入れてよく混ぜます。
- ②①を給水タンクの目盛「5」まで入れて、ドリッパー・サーバーを本体にセットし、スイッチを入れてドリップします。
- ③ドリップが終わったら、サーバーを取り出してクエン酸水を捨てます。
- ④サーバーをセットし、本体が冷めたら(約10分後)、水だけでドリップしてクエン酸のにおいを取り除きます。(においが取れない場合は、④を数回繰り返します。)

※クエン酸は食品添加物につき食品衛生上無害です。

P12

仕様

品名	アイスコーヒーメーカー
品番	ECI-660
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	400W
抽出方式	ドリップ式
保温装置	無し
容量	0.31L
外形寸法	約幅18×奥行28.5(サーバーハンドル部含む)×高さ32.5cm
質量	約 2.1kg(サーバー含む)
電源コードの長さ	約 1.5m

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

各部のなまえ	交換用部品名
サーバー	ECIサーバー(フタ付き)
ドリッパー	ECFドリッパー
計量スプーン	ECF計量スプーン

【交換用部品のお求め方法】

- ①ホームページ……………トップページの交換用部品販売からお求めください。
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室……………お電話でお申し込みください。【P.15】

P13

保証とアフターサービスについて

- 修理を依頼される前にP.12「こんなときは…」をお読みになり、お確かめください。
- 不具合が改善されない場合は、お買い上げの販売店、または「サーモスお客様相談室」にご相談ください。【P.15】

保証書の内容のご確認と保管のお願い

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いています。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。また内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間は**お買い上げ日から1年間**、保証対象は**コーヒーメーカー本体のみ**です。
消耗品は保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

修理を依頼されるときは

ご相談の際は次の事をお知らせください。

- ①品名 ②品番 ③製品の不具合状況(できるだけ詳しく)

保証期間内……………製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
または「サーモスお客様相談室」にご相談ください。
保証書の規定により無料修理いたします。

保証期間を過ぎているとき…修理できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
お買い上げの販売店、または「サーモスお客様相談室」にご相談ください。

部品について

- コーヒーメーカーの補修用性能部品の保有期間は**製造打ち切り後5年**です。
(補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。)
- 製造時期は本体裏側に表示されています。修理のために取りはずした部品は、特別のお申し出がない場合は弊社に引き取らせていただきます。

長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を!



愛情点検

- ご使用中電気コードや差し込みプラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しななかったりする。
- いつもより異常に熱くなったり、コゲ臭いにおいがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- スイッチが自動的に切れない。
- 本体から水が漏れる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、差し込みプラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店、または「サーモスお客様相談室」へご相談ください。【P.15「お問い合わせ」】

アンケートご協力をお願い

アンケートにご回答いただいた方の中から、年2回(6月・12月)抽選の上、1万円の全国共通図書カードを各10名様にプレゼントいたします。
(発表は景品の発送をもってかえさせていただきます)
サーモスのウェブサイトのアンケートページより該当製品を選択してご応募ください。

【おことわり】

アンケートの受付は予告なく終了する場合がありますが、ご了承ください。



<http://thermos.jp/enquete/>

P14